

## 第40回日本アイスホッケー連盟会長杯争奪小学生アイスホッケー道央大会

### 開催要項

1. 主催 (公財)日本アイスホッケー連盟
2. 後援 帯広市教育委員会・帯広市体育連盟・(一財)帯広市文化スポーツ振興財団
3. 主管 (一財)北海道アイスホッケー連盟、帯広アイスホッケー連盟
4. 競技主管 帯広アイスホッケー連盟
5. 期間 令和7年3月17日(月)～23日(日)
6. 場所 帯広の森アイスアリーナ
7. 参加資格
  - 1) 令和6度(公財)日本アイスホッケー連盟に登録しているチームの役員、選手であること。
  - 2) 参加申込選手は22名以内(GK2名以内含む)とする。
  - 3) チームの全員がスポーツ障害保険に加入していること。
8. 競技規則
  - 1) I I H F国際競技規則に基づく。ただし今大会ローカルルールを採用する。
  - 2) 試合時間は1ピリオド正味15分休憩3分の3ピリオドとし、1時間20分以内とする。
  - 3) チームのベンチ入り選手は22名以内(GK2名以内を含む)とする。但し、GKを除くプレーヤーは20名以内とする。また、役員は1名以上6名以内とする。
  - 4) 第3ピリオドを終了して同点の場合は、3名ずつのペナルティショット・シュートアウト(PSS)をただちに行う。なお、決しない場合は、1名ずつのサドンデスのPSSにより勝敗を決する。(整氷は行わない)
  - 5) GKについては1名でも可とするが、プレーヤーとの交替の猶予時間は認めない。なお、交替した時のスケートはプレーヤースケートも可とする。
9. 競技方法 1回戦総当り方式のリーグ戦を行う。
10. 順位の決定
  - 1) 勝点制で順位を決定する。
  - 2) 勝者に3点、PSSによる勝者に2点、PSSによる敗者に1点、敗者に0点を与える。
  - 3) 勝ち点と同じ場合は、当該チームの対戦成績、得失点差、総得点、ペナルティ時間の順で、順位を決定する。
11. 試合日程 別紙
12. 参加料 無料
13. 表彰 優勝、準優勝、第3位を表彰する。
14. その他
  - 1) 対戦表の左側のチームを仮ホームチームとし、ザンボニー側のプレイヤーズベンチとする。
  - 2) メンバー表は毎試合10分前までにオフィシャルボックスに提出すること。
  - 3) オフィシャル担当チームは試合開始15分前まで集合すること。各チーム4名、ライン

ズマン1名。

4) 本大会における負傷、盗難等については、本連盟は一切の責任を負わないので各チームが責任を持って予め対処しておくこと。

5) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。

- ① 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果（記録）発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。
- ② 本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- ③ 大会の映像・写真・記事・競技結果（記録）等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- ④ その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。
- ⑤ 大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- ⑥ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。